



ひまわり

戸坂城山小ひまわり学級通信 第28号 H. 24. 11. 22

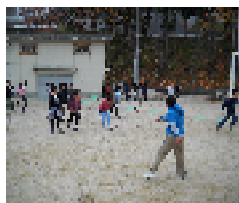
早いものでもうすぐ12月。1年の締めくくりの月となります。「師走」というように、まだまだ行事も予定されていて、忙しい月になりそうです。ひまわり学級は今年もまた、戸坂中学校で行われる「小中交流会」のクリスマス会に参加します。出しものは、トーンチャイムという楽器で『もろびとこぞりて』を演奏する予定です。この曲は全部で8つの音が出てくるので、4人が1音、2人が2音担当することになります。メロディーに合わせて自分の音を鳴らすのはむずかしいですが、少ない練習時間にもかかわらず、子どもたちは一生懸命練習に励んでいて、だんだん上手に演奏できるようになってきました。

来週の行事予定

	月	火	水	木	金
	26日	27日	28日	29日	30日
		朝読書 たてわりクイズ ラリー	スクールカウ ンセラー相談日	朝読書 読み聞かせ (1年)	
下校 1年	13:45	15:45	15:45	13:45	14:55
下校 2年	14:55	15:45	15:45	13:45	14:55
下校 4年	15:45	15:45	15:45	13:45	15:45

学級のようす

- 先週の活動になりますが、14日（水）に、たてわり遊びがありました。各グループの友だちと一緒に楽しそうに遊んでいました。人気の遊びは、ドッジボールやおにごっこでした。少し寒い日でしたが、子どもたちは元気よく動きまわっていました。



- 15日（木）の朝読書の時間に、あかさかクラブの方に絵本の読み聞かせをしていただきました。紙芝居や大きな絵本が出てきて、子どもたちは大興奮です。聞く時は、静かに聞くというマナーもしっかり守れていました。いつもたくさんの仕かけが用意されている絵本に子どもたちは本の世界へ。「みんなで一緒にコックさんと呼んでみよう」という声かけに、「コックさ～ん！」とみんなの声が響きました。その場がほっこりと和んでいました。



- 20日（火）の5時間目に、小・中連携教育公開研究会が行われ、ひまわり学級の授業をたくさんの先生が見に来られました。先日掘ったさつまいもを使って、「クッキングに使うさつまいもをえらぼう」ということで、3つの大きさの穴（大・中・小）に一つずつ通して分けていき、子どもたちにとって調理しやすい大きさのさつまいもを選んでいくことにしました。Cさん・Fくんペア、Bくん・Aくんペア、Dさんの3つのグループに分かれて活動しました。Eくんが体調不良のためお休みでしたが、「Eくんのみまで頑張ろうね」と話し、片付けの時にはみんなが前川さんを手伝っていました。「私、手伝う！」Cさんの優しいその一言に全員がかけつけたのです。大を数えたDさんのバケツには大きくて重たいさつまいもがどっさり。Cさんと2人で一生懸命運んでいました。見ている人に自然と笑顔が出る場面だったと思います。

授業はFくんの気持ちのよい号令から始まり、Dさんがかごを渡された時に元気よく「ありがとうございました」と言ったところから、みんなのやる気モードがアップしていきました。それからは、元気よく次々と手が挙がりました。Bくんは、少し難しい質問にも、よく考えて堂々と発表することができました。大きさを分けたあとは、それぞれで数をかぞえて発表しました。今回のクッキングに使うさつまいもは24個です。スイートポテトを作る予定です。授業の終わりに、スイートポテトを作るときに使う道具を当てるクイズをしました。道具の絵の中には、ドラえもののポケットや仮面ライダーの変身ベルトの絵もありました。それを見つけたAくん。「はい！」ととてもいい姿勢で、アピールです。前に出てきてドラえもんポケットを指差し、「どうですか？」。その時、見ている人たちみんなが（あったらいいな～）と思ったはずです。

授業が終わって、たくさんの先生方が、「ほんとに落ち着いていて、いい子たちですね」「先生の話をちゃんと聞いて、活動も自分たちで進んでやっていて、良かったです」と言ってくれました。本当に頑張っていたと思います。

今度のクリスマス会でやるトーンチャイムの演奏も、みんなで気持ちを1つにして曲を完成させなければいけません。でも、子どもたちの日頃の様子を見てみると、きっと大丈夫。そう思える関係が築けているように思います。

